

プリンセス・クルーズが 2017 年のヨーロッパクルーズを発表 新造船マジェスティック・プリンセスもヨーロッパで処女航海

地中海と北欧では、寄港地での滞在時間を長くしたクルーズや停泊するコースを提供



マジェスティック・プリンセス

[プリンセス・クルーズ](#)は、2017 年のヨーロッパクルーズを発表しました。2017 年のクルーズ・シーズンには、地中海から北欧まで 119 の寄港地に向けて 6 隻が運航し、これには新造船、[マジェスティック・プリンセス](#)も含まれます。

64 のユニークなコースには、153 の出発日が設定されており、その寄港地は合計 27 か国にわたります。2017 年 4 月にデビューを予定するマジェスティック・プリンセスも、バルセロナ、アテネ、ローマ発の 6 日～29 日間のコースでヨーロッパでの処女航海を行います。

「プリンセス・クルーズは世界中でベストクルーズアイテナリーを提供することで知られています。2017 年のヨーロッパ・シーズンでは、地中海と北欧で、最新かつ最大となる船を導入し、お客様に感動を与えられると確信しています」とプリンセス・クルーズの社長、ジャン・スワーツは述べています。さらに、「中国でのクルーズシーズンに向けて、マジェスティック・プリンセスがアジアで公式に航海をする前に、地中海クルーズにデビューし、お披露目できることを大変うれしく思っています」と語っています。

プリンセス・クルーズは現在、「モア・アショア・プログラム」のもと、お客様がこれまでよりさらに、寄港地の個性、文化、特色を楽しめるように 2017 年のコースを設定しています。出港時間を 21 時以降に設定し、寄港地での 1 泊あるいは、2 泊の停泊など、滞在時間に余裕を持たせ、ゆっくり過ごしていただけるプランを設けることによって、日中だけでなくナイトライフもお楽しみいただけます。ヨーロッパでの「モア・アショア・プログラム」のハイライトには、ダブリン、 Санкт・ペテルブルグでの停泊プラン、15 か国以上での夜の遅い時間の出港が含まれています。

2017 年のヨーロッパクルーズは、2015 年 12 月 3 日、木曜日から予約を開始します。

プリンセス・クルーズの 2017 年のヨーロッパ行きプログラムの概要は以下のとおりです。



PRINCESS CRUISES

マジェスティック・プリンセス

プリンセス・クルーズの最新クルーズ船が 2017 年 4 月 4 日、コトルとコルフ島を訪れるチビタベッキア(ローマ) 発 6 日間のアドリア海周遊の処女航海でデビューします。乗客定員 3,560 人のマジェスティック・プリンセスはその後、2017 年 4 月 9 日～5 月 14 日までバルセロナ、アテネ、ローマ発の 8 日間、15 日間、22 日間、29 日間の地中海クルーズを予定しています。

地中海

マジェスティック・プリンセスに加えて、[ロイヤル・プリンセス](#)では、新たに地中海 12 日間、西地中海 11 日間のほか、地中海とエーゲ海 22 日間や地中海全体を巡る 8 日間、15 日間、22 日間、29 日間のクルーズを組み合わせることができます。

スカンジナビアとロシア

[リーガル・プリンセス](#)、[クラウン・プリンセス](#)と[パシフィック・プリンセス](#)は、ロンドン(サウサンプトンもしくはドーバー)またはコペンハーゲン発で、サンクト・ペテルブルグで停泊し、スカンジナビアとロシアを訪れる人気のクルーズを提供します。パシフィック・プリンセスでは、歴史的遺産を訪れるドーバー発の新しいバルト海クルーズをご用意。ストックホルムとサンクト・ペテルブルグでの停泊が含まれています。

英国周遊

2017 年のヨーロッパ・シーズンには、これまでで最大規模の英国周遊クルーズを提供します。[カリビアン・プリンセス](#)は 12 出発日、パシフィック・プリンセスは 2 出発日で運航します。最終寄港地はエディンバラでの船中泊としており、世界的に有名なエディンバラ・ミラター・タトゥーを訪れることもできます。サウサンプトン(ロンドン) 発 13 日間の英国の島々クルーズの一部には、ベルファストに夜遅くまで滞在する新たなプランや、ダブリンで 1 泊停泊するオプションなどもあります。

新たな寄港地

2017 年夏には新たな寄港地としてハウゲスン(ノルウェー)、オーバン(スコットランド)、シラクーサ(イタリア、シチリア)、ウルヴィック(ノルウェー)、サントロペ(フランス)が加わります。

アイスランド&ノルウェー

クラウン・プリンセスとパシフィック・プリンセスは、白夜がピークを迎える夏至の期間に、ノールカップや北極圏を訪れるクルーズを提供します。クラウン・プリンセスは圧巻のノルウェー・フィヨルドを訪れ、パシフィック・プリンセスではハウゲスン(ノルウェー)に初寄港します。

パシフィック・プリンセスには、アイスランドとノルウェーを訪れる 15 日間のクルーズも組まれており、アイスランドとシェットランド諸島の奥地を訪ねることができます。大西洋横断時には、火山と氷河に象徴されるアイスランドの魅力をお楽しみいただけます。

クルーズ&ランドツアー

5種類のユニークなクルーズ&ランドツアーで、ヨーロッパへの旅をさらに思い出深いものにすることができます。このオプションは、特定のクルーズと、寄港地でのツアーガイド付きのランドツアーを組み合わせるものです。選択可



PRINCESS CRUISES

能なコースは、「パリとフランスの田舎町」、「アイルランドのケリー周遊路」、ベニス、フィレンツェ、ローマの人気のスポットを巡る「クラシック・イタリア」、ブタペスト、ウィーン、プラハ、ベルリンを巡る「東ヨーロッパ帝国の至宝」、インターレーケンやルツェルンを含む美しい山並みとコモ湖を巡る「スイスの輝きとコモ湖」です。

プリンセス・クルーズの詳細は、日本語ホームページ (<http://www.princesscruises.jp/>)をご覧ください。

プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在 18 隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの新客船で、食事やエンターテイメント、アメニティの豊富な選択肢を、上質のサービスとともに提供しています。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間170万人のゲストを世界中の目的地に向けて、4 泊から 111 泊のクルーズを運航しています。プリンセス・クルーズは、カーニバル・コーポレーション & plc (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社です。

プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 「2015 トラベル・ウィークリー・アジア・リーダーズ・チョイス・アワード」のサービス・エクセレンス・カテゴリーでベスト・クルーズ・ライン賞を、2015 年 10 月に受賞
- 第1回「ジャパン・ツーリズム・アワード」で、観光関連産業部門の部門賞を、2015 年 8 月に受賞
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティシップ 2014」を、2015 年 6 月に受賞
- 日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞
- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第1位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第1位」に選出
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード 2014」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」受賞
- 一般社団法人日本旅行業協会主催「JATA ツーリズム大賞 2013」において、「運輸部門優秀賞」受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」主催「トラベル・ウィークリー・マゼラン・アワード 2013」において、客船『ロイヤル・プリンセス』（新造船『リーガル・プリンセス』の同型姉妹船）が「ベスト・ラージ・クルーズ・シップ金賞」受賞
- 米国トラベル誌最大手「コンデナスト・トラベラー」主催「コンデナスト・トラベラー読者投票 2013」において、日本発着クルーズに就航している『ダイヤモンド・プリンセス』を含む客船 6 隻が「ベスト・クルーズ・シップ・イン・ザ・ワールド Top 20 ラージ・シップ」に選出
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティシップ 2012」を、2013 年 6 月に受賞

一般読者の方からのお問い合わせ先：
株式会社 カーニバル・ジャパン
(プリンセス・クルーズ ジャパンオフィス)
<http://www.princesscruises.jp/>

TEL: 03-3573-3610